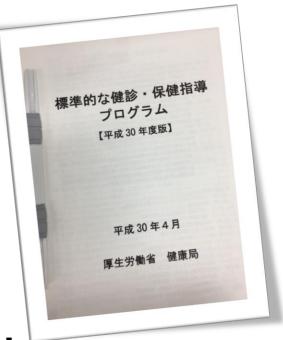


寝屋川市の 特定健診・特定保健指導の取組

H30.6.4 生活習慣病対策健診・保健指導の 企画・運営・評価に関する研修

> 大阪府寝屋川市健康部健康推進室 保健師 杉山愛香

- 1 寝屋川市の概要
- 2 寝屋川市の健康課題
- 3 特定健診からのながれ
- 4 特定健診の取組
- 5 特定保健指導の取組
- 6 地域関係機関との連携
- 7 人材育成で大切にしていること
- 8 これから目指していくこと





寝屋川市について

● 人口 (H29年4月現在)

236,758人

●面積

24.7km

●高齢化率 (H29年4月現在)

28.5%

●被保険者数 (H29年3月末現在)

61,045人

●特定健診対象者 (H28年度法定報告)

41,165人

●特定健診

個別•集団

●特定保健指導

直営

●重症化予防事業

直営(一部委託予定)

●執務従事者

係長1名 保健師3名 事務職1名





大阪府

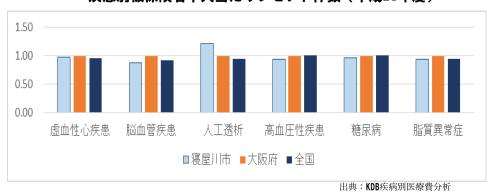


健康課題への対策

健康課題への対策1

新規人工透析導入患者数 の減少

疾患別被保険者千人当たりレセプト件数(平成28年度)



健康課題への対策2

メタボリックシンドローム 該当者および 予備群の減少

保険者種類別 メタボリックシンドローム該当者および予備群率 (平成28年度)

ノ カギ	寝屋川市		同規模	莫平均	大	反府	全	国
メタボ	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
該当者	2,891人	19.3%	97,692人	17.7%	61,892人	16.8%	1,272,714人	17.3%

出典: KDB 様式 6-8





健康課題への対策

健康課題への対策3

生活習慣病の 重症化予防事業の継続 (高血糖・高血圧対策)

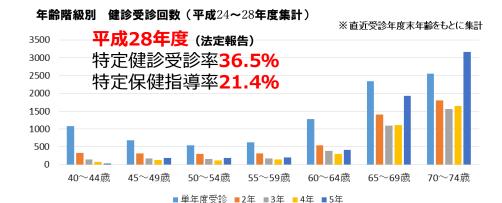
健診受診者有所見率

	空腹時血糖	収縮期血圧	拡張期血圧		空腹時血糖	収縮期血圧	拡張期血圧
男性	100以上	130以上	85以上	女性	100以上	130以上	85以上
	割合	割合	割合		割合	割合	割合
全国	27.9%	49.2%	24.1%	全国	30.5%	42.7%	14.4%
大阪府	36.7%	49.7%	24.1%	大阪府	22.0%	42.2%	14.1%
寝屋川市	35.8%	57.8%	27.3%	寝屋川市	23.5%	50.3%	16.6%

出典: KDB 様式 6-2~7

健康課題への対策4

特定健診 未受診者対策の充実

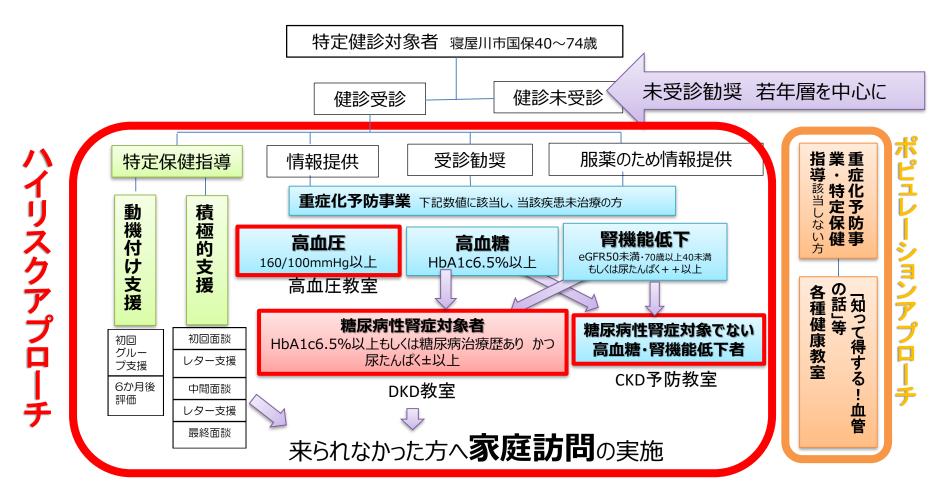


出典:寝屋川市特定健診データ





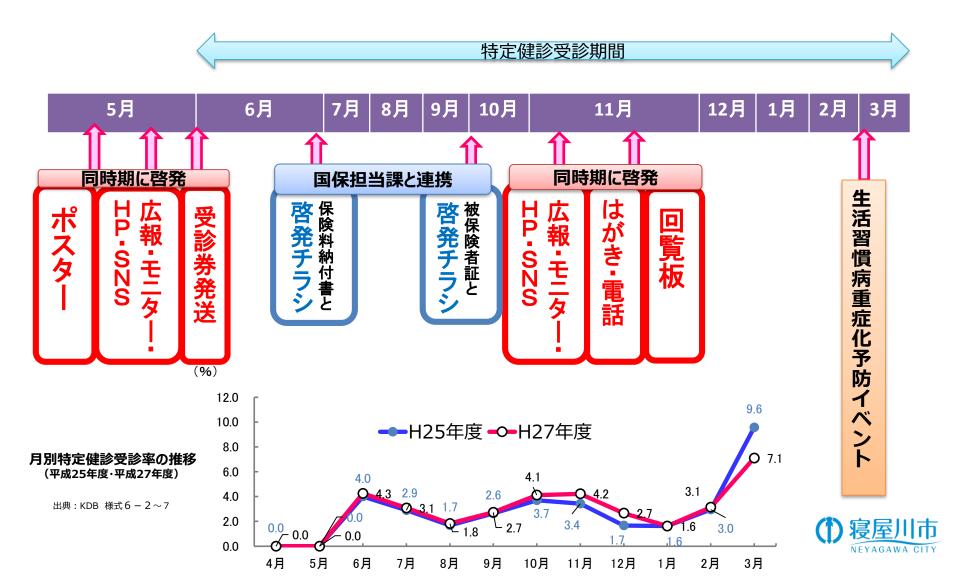
特定健診からのながれ







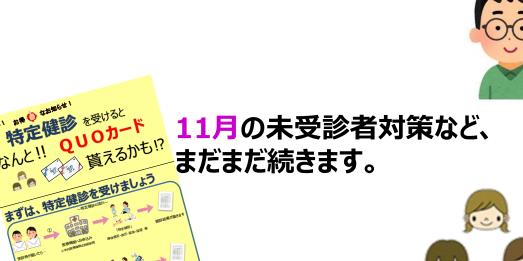
特定健診啓発のスケジュール





みんなで一緒に考えて創り出す

30年度の目標は「無関心層をふりむかせる!」













特定保健指導のながれ



結果通知

- 市内の**コミュニティセンター等**で特定保健指導の日時を指定し、通知
- **インセンティブ事業**(ワガヤネヤガワポイント事業)のチラシを同封



1週間前

対象者全員に電話勧奨(日時の都合が悪い方は日曜・夜間・平日の窓口へ案内する)



- ●視覚的にわかりやすい媒体
- •自分で気づき、楽しく知る保健指導
- 重症域の方には二次検査 (頸部血管エコー・尿アルブミン測定)を無料で案内し、 個別支援

当日

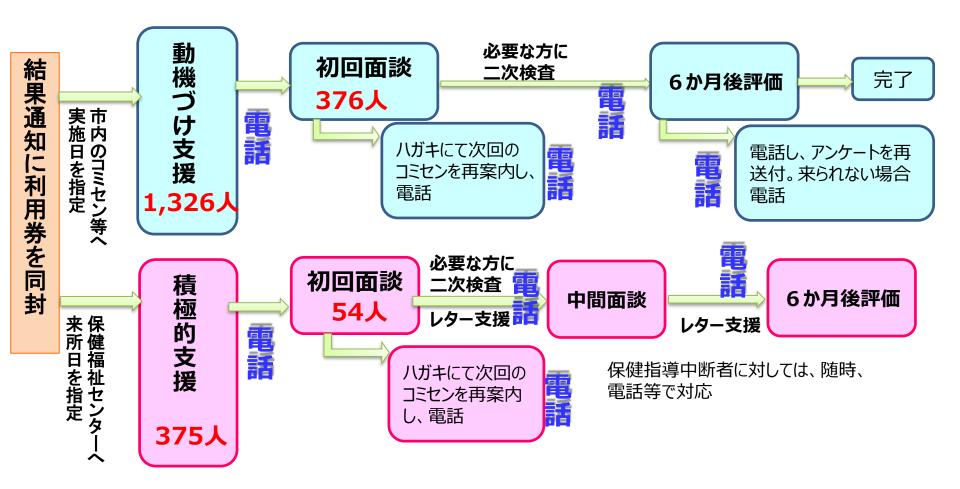
保健指導未来所者に対し、はがきでの再案内と、さらに全員に電話勧奨







特定保健指導のながれ

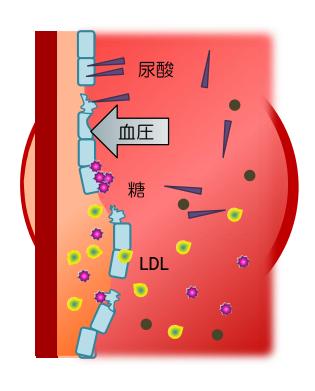




実際の パワー ポイント

初回面談(動機•積極)

血管はどうして老化する?



速度は人それぞれ

血管は 内側から傷つく

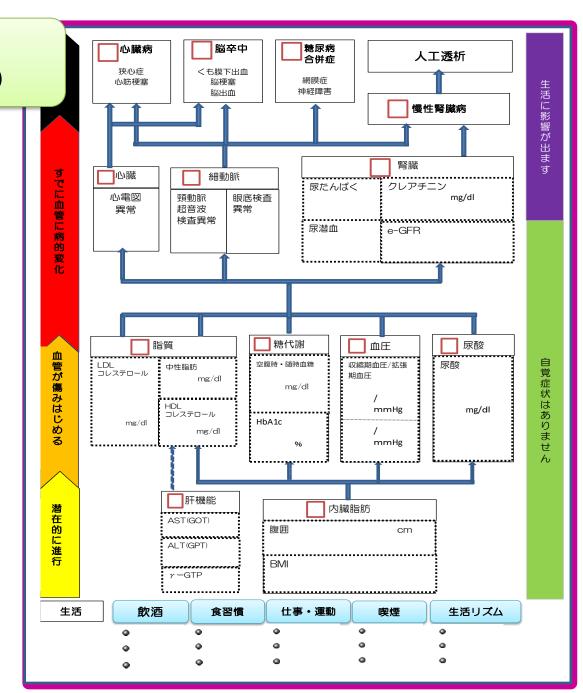


実際の パワー ポイント

初回面談 (動機•積極)

あなたの 血管は 大丈夫





実際の パワー ポイント

初回面談(動機・積極)

あなたの筋肉は元気?





今後の課題

フレイルの要素を取り入れる!

若い筋肉を保とう!



初回面談(動機•積極)

卒業生の声

~健診結果説明会に参加して~

食事の目標

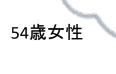
- ●野菜を一皿多くとる
- ●夜の食後の間食を2回に1回減らす

運動の目標

●簡単なストレッチをする

私の生活でもできる 目標を保健師さんと一 緒に考えました! 頑張りすぎず、週3日の マイペースで取り組め て良かったです。

	指導前	指導後
身長	162.3	162
体重	60.7	55.5
BMI	23	21.1
腹囲	90	85
中性脂肪	286	95
HD Lコレステロール	48	54
収縮期血圧	100	118
拡張期血圧	52	70
空腹時血糖	109	94
HbA1c	5.6	5.5
LDLコレステロール	158	146







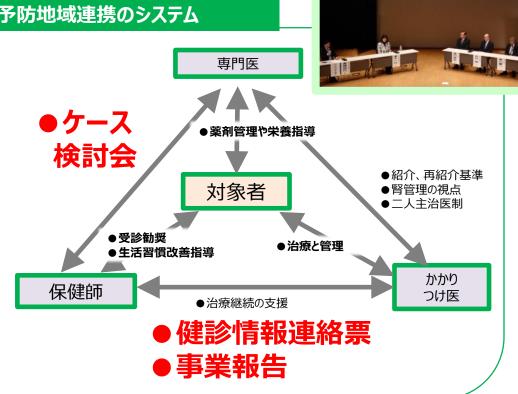


市民の健康を守るための地域連携

重症化予防地域連携のシステム

地域連携協定

- ●平成25年 寝屋川市医師会・歯科医師 会·薬剤師会·関西医大香里 病院・寝屋川市とで生活習慣 病重症化予防地域連携協定 を締結
- 2 人主治医制 かかりつけ医と専門医の2人を 主治医とする
- ●市民公開講座 生活習慣病重症化予防イベ ント

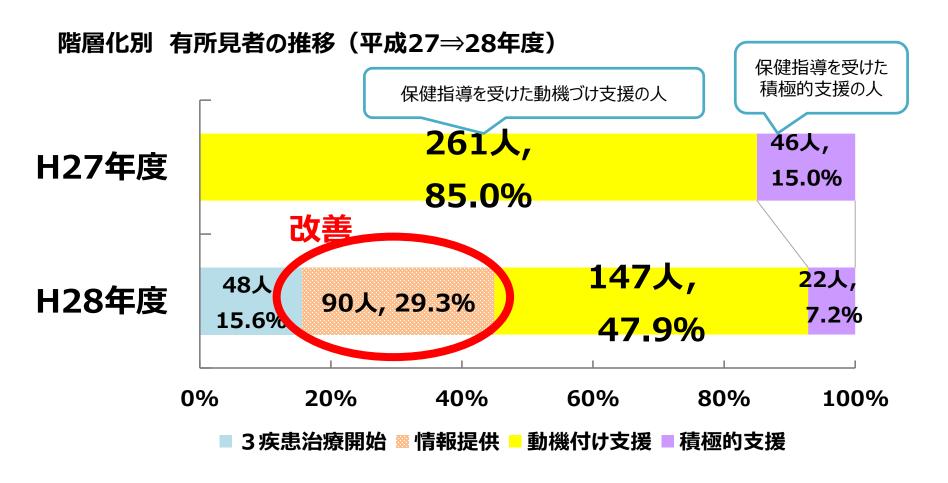




パネルディスカッション ~糖尿病の合併症予防のために~



特定保健指導の評価

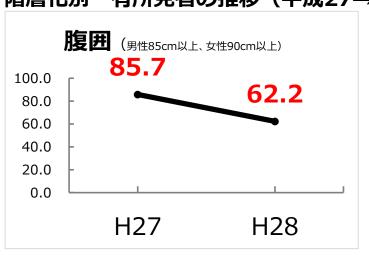


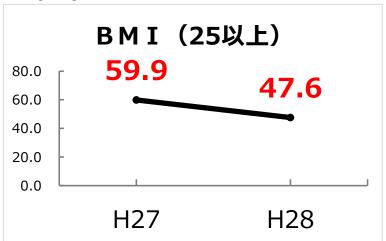




特定保健指導の評価

階層化別 有所見者の推移(平成27⇒28年度)





H29年度特定健診·特定保健指導実績値(速報値)

健診対象者	受診人数	受診率
44,814人	15,508人	34.6%

	対象者	初回面接	実施率
動機付け支援	375人	54人	14.4%
積極的支援	1,326人	376人	28.4%
計	1,701人	430人	25.3%

出典:寝屋川市特定健診データ





人材育成で大切にしたいこと



初任者

- 特定健診・保健指 導の理念
- 特定健診データを 読み解く力
- 相談・支援技術の 向上



初仁	習得が求められる知識や指導技術
	よりよい保健指導を行うために必要な情報の整理と計画
を深	1 日本再興戦略、健康日本21、日本健康会議等、生活習慣病対策に関する最新情報を習得している
C//\	2 保険者のデータヘルス計画を把握し、特定保備指導、重症化予防等保健事業の位置付けを理解している
	3 特定保健指導の実施率や改善率について、目標と現状を把握している
科学	4 他保険者・機関等の実施報告等の情報を収集し、よりよい方法についてチームで検討している
● 作十一	5 ハイリスクアプローチとボビュレーションアプローチの相乗効果をわらった事業計画を考えられる
	プログラム実施に係る業務マネジメント
とにし	6 運営担当者と共に、本年度(もしくは3年間等)の保健事業達成目標を明確にできる
	7 対象集団の特性に合わせた保健指導プログラムが作成できる(初回・継続支援の方法、ボイント)
	8 上記プログラムの実施にかかる人材、教材・ツール・会場等を運営担当者に伝え、必要に応じて調整できる
オス	9 最新の保健指導ツールについての情報を積極的に収集・活用している
する。	10 事業全体のスケジュール管理ができる
i i	11 ねらいとする保健指導対象者を効率的に募集する方法を提案し、募集のための体制づくりができる
串光	12 医療機関との連携がスムーズにいくよう、顔の見える関係を築いている
● 事第	チームビルディングのための能力
	13 保健指導実施者の技能を実際の指導場面等から評価することができる
=玩刀	14 所属内で指導技術の維持・向上に向けたOJTと外部研修参加を計画できる
評化	15 事例カンファレンスを定期的に開催している
	16 医師・専門家に相談できる体制を作っている
	TAC DIN
	Attended Cの海域の際 それぞれの役割と責任、必要な個人情報の極端でき
	18 他機関との連携がある。 できる できる 対象集団について、アウトブット評価(参加率・終了率)、アウトカム評価(満足度、行動変容ステージ、生活習慣、検査値等の対
地区診	対象集団について、アウトブット評価(参加率・終了率)、アウトカム計画(高定成、パネニン・
	(*) ができる フリ・教材集の改善、人材養成・配置につなげることができる
事業評録	 20 評価結果に基づき、チームで改善策を検討し、マーユアル・45年からかにし、改善策を提案できる(プレゼン能力) 21 評価結果をビジュアル化し、成果を報告できる。また課題を明らかにし、改善策を提案できる。
	21 評価結果をビジュアル化し、成果を報告できる。かったかとより効率的な方法を提案できる
	23 保備指導事参加群のデータ分析を行い、保護指導と2001
	23 保養指導手参加計のアプロータールス計画の評価へと進元することができる 24 効果分析をデータヘルス計画の評価へと進元することができる ハイリスクアプローチとポピュレーションアプローチの相乗効果を狙う事業等のモニタングとその結果を踏まえた事業改善がで
他部署	ハイリスクアプローチとポピュレーションアプローチの相乗効果とロフテニ

担当地区や健康課題の把握 専門能力 行政能力 基本的事務の流れの把握 コミュニケーション能力の向上 基本的能力 アロコ





これから目指していくこと

「健康寿命の延伸」「健康格差の縮小」「医療費の適正化」

1人1人の市民と真摯に向き合い、行動変容を促し、成果につなげる。

事業の評価を丁寧に行い、自分たちの事業を見直す。

課題に直面したら、原点に立ち返る。



個を大切に 集団を大切に **心を動かす保健指導**



今後ともご指導のほど、よろしくお願いいたします。

